



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2023年1月27日朝刊

自走音声で視覚障害者支援

AIスーツケースが道案内

スーツケースのハンドルを握ると自動で動き出し周りの様子を説明し、視覚障害者を音声や振動で目的地に誘導する人工知能(AI)を搭載した自走式のAIスーツケース型ロボットが26日、日本科学未来館(東京)で

お披露目された。初めてとなる屋外の公道での走行テストもした。全盲で技術者でもある未来館の浅川智恵子館長が「出張の際にAIスーツケースが道案内してくれたら」と思い付いたのが、開発のき

っかけだった。市販のAIスーツケースを改造。上部に搭載したカメラやレーザーで、人や壁など



の障害物の大きさや形を認識。安全に移動できるルートを手動で判別する。屋外では、人工衛星からの電

波などのデータを照らし合わせて正確な位置を把握する。誤差は10センチ程度という。ハンドルから手を離すと停止し、段差を乗り越えられるよう大きな車輪もつけた。重さは約25キログラム。モーターやバッテリーが入っており、荷物は入れられない。

自走式のAIスーツケース型ロボットの屋外走行テストをする、全盲で技術者の浅川智恵子・日本科学未来館館長。26日午後、東京都江東区

①見出しの「AIスーツケース」はどんな目的で開発されましたか。

視覚障害者を音声や振動で目的地に誘導する目的。

②この「AIスーツケース」に搭載された人工知能(AI)はどんな働きをしますか。

(上部に搭載したカメラやレーザーで、)人や壁などの障害物の大きさや形を認識し、安全に移動できるルートを自動で判別する。

③屋外では、この「AIスーツケース」の位置をどのようにして正確に把握しますか。

人工衛星からの電波などのデータを照らし合わせて正確な位置を把握する。

④この「AIスーツケース」は、今後どのように発展していくと思いますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

さらに小型化され、身に着けることができるようになるよ。(29字)
スーツケースだけでなく、乗用のロボット型が開発されるとよ。(30字)
交差点や信号など危険な場所でも安全に道案内できるものになる。(30字)
など

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、技術・家庭、特別活動、総合)